

学校だより

名古屋市立千早小学校

令和5年4月



本年度の「千早小学校努力点」について

名古屋市の学校では「ともに学び 自分らしく生きる」ことを、令和5年度学校教育の努力目標と定めています。また、「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進」と「自他のよさに気づき、自分らしく生きることのできる子どもの育成」を重点事項として定めています。

本校では、次のような努力点のテーマを設定し子どもたち自身で学習内容や方法を選んだり決めたりしながら、主体的に学習を進めていくことができるようにします。

どの子にも「できた」「分かった」という実感を
～自分で選んで進める学習活動を工夫して～

次のような内容を重点として、授業内容を工夫していきます。

【学習問題の工夫】

子ども自身の力で問題を解決することができるように、難易度別に取り組む「出合いの問題」や「応用問題」を工夫します。

【学習方法の工夫】

学んだことを生かして、問題を解決することができるように、道具や解決方法を自身で選択・決定する活動を工夫します。

人権教育の取り組みについて

本校では「命を大切にし、ともに生きようとする子」を目標として、人権教育を基盤としたふれあい活動に長期間継続して取り組んでいます。今年度も次のようなねらいを重点としていきます。

- 自分と友達との違いを認め、尊重しようとする気持ちを育てる。
- 相手の気持ちを考えて、自分と同じように大切にしようとする気持ちを育てる。

自分も友達も大切に思うことで、思いやりの心やお互いを尊重しようとする態度が、さらに見られるようにしていきたいと思えます。